

保護者様

時津町立時津小学校
校長 志田 浩文

学校評価アンケート結果について（お知らせ）

学校評価アンケートは、昨年12月に「児童」「保護者」「職員」に対して実施しました。

今年度の学校経営における重点目標は「7・5・3大作戦」です。学校が大切にしている校訓と3つの大切「と・ぎ・つ」、時津町の5つのしおり、それに本校独自の2点を加えたレインボープランの行動目標をしっかりと意識し、実践できる児童の育成を図ってきました。以下にアンケートを受けての考察を記します。（* 数値は「よくあてはまる」「ややあてはまる」を「あてはまる群（できる群）」としてまとめた数値）

1. 「と：友達を大切にします」、「ぎ：疑問を大切にします」、「つ：積み重ねを大切にします」について

項目	〔保護者〕	〔児童〕	〔職員〕	【平均】
と：⑧「心の教育の充実」	95%	93%	93%	94%
ぎ：⑤「分かりやすい授業」	93%	91%	86%	90%
つ：②「体力作り」	93%	86%	86%	88%

とぎつの⑧「心の教育の充実」については、三者とも90%を超えるよい評価となっている。とぎつの⑤「分かりやすい授業」については、職員の評価が最も低い。しかし、児童の評価が高いものとなっていることから、日々の職員の授業改善の成果が表れていると考えられる。今後、さらに「分かる授業」の実践に努めていくことが求められる。とぎつの②「体力作り」については、児童、職員ともに86%であった。多くの学級が朝の時間を活用して児童の体力向上に向け、長縄に取り組んでいる。朝の時間は、なかなかすべての児童が参加することが難しく、このような評価になったと考えられる。今後、年間を通して、すべての児童が取り組むことができる時間帯や内容を工夫していく必要がある。

2. 「5つのしおり」、「レインボープラン」について

項目	〔保護者〕	〔児童〕	〔職員〕	【平均】
⑫「あいさつ」	77%	89%	89%	85%
⑬「返事」	72%	93%	89%	85%
⑭「はきもの」	51%	90%	72%	74%
⑮「整理整頓」	48%	89%	89%	60%
⑯「時間」	75%	90%	75%	78%
⑰「虹色言葉」	73%	84%	68%	75%
⑱「交通ルール」	93%	95%	68%	85%

「はきもの」については、三者の評価に最もばらつきがあった。児童が90%に対し、職員が72%、保護者が51%しか評価していない。このことは、それぞれの評価基準が曖昧なことが要因と考えられる。児童は、「靴が並んでいればよし」とし、保護者は、「踵までしっかりそろえる」ことをよしとしているように感じる。このことは、学校と家庭で指導内容をしっかり共通理解の上、指導する必要がある。「整理整頓」については、保護者の評価が48%とすべての項目の中で最も低い。児童、職員ともに89%と学校では物の整理はできているが、家庭ではできていないといった現状にある。今後、はきもの並べや物の整理整頓といった家庭での取組について学校と家庭での連携が求められる。「交通ルール」については、児童、保護者ともに90%を超える高い評価となっている。しかし、今年度は児童の交通事故が9件と例年になく急増している。交通ルールはよく理解しているが、そのことを実践できていない。今後も学校と家庭が連携しながら、立哨指導や交通安全教室などを通して、より具体的な指導を行っていく。

3. 総括

今年度、重点目標「7・5・3大作戦」の90%達成を目指し、様々な活動に取り組んできた。しかし、保護者、児童、職員を平均すると達成率は82%であった。昨年、今年と評価の低かった項目については、その要因を全職員で分析し、改善を図っていく必要がある。特に「5つのしおり」「レインボープラン」については、学校が学校支援会議などを通じて児童や保護者、地域にその内容をしっかりと伝え、学校・家庭・地域が連携・協働して取り組んでいくことが重要となる。来年度は、達成率90%を目指し、全職員が「本気」になって取り組んでいく。

令和元年度学校評価全体(保護者・児童・職員)

